

研究の概要

当院では、「大腿膝窩動脈疾患に対する血管内治療の多施設共同実態調査」に参加しております。本研究では末梢動脈疾患における大腿膝窩動脈に対する診療の実態や予後の実態、ならびにそれらの関連因子を明らかにすることを目的としています。患者さんに直接の同意は頂かずに、この掲示によるお知らせをもって、同意を頂いたものとして実施されます。研究の主旨をご理解頂き、研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究への参加をご希望されない場合、途中から参加取りやめを希望される場合、研究に関する質問等は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

研究組織、研究責任者

主任研究者 小倉記念病院 循環器内科 部長 曾我 芳光

当院における研究責任者、研究分担医師

天理よろづ相談所病院 循環器内科 部長 中川義久

天理よろづ相談所病院 循環器内科 医員 田村俊寛

天理よろづ相談所病院 循環器内科 医員 榎本操一郎

研究の目的

末梢動脈疾患は脳血管障害、冠動脈疾患と並ぶ主要な血管疾患です。しかし、その予後や、具体的な管理方法については十分な科学的データが確立しているとは言い難く、その中で大腿膝窩動脈領域においては、実臨床で、各施設、主治医の裁量に委ねられている部分も大きいのが実状です。本研究は本邦における大腿膝窩動脈に対する診療の実態や予後の実態、ならびにそれらの関連因子を明らかにすることを目的としています。診療や予後の実態が明らかになることで、これまで日常診療の中で行なわれてきた本疾患の管理戦略を科学的に見直すことができます。さらに、管理方法や予後との関連因子を調査し、どのような特徴を有する患者さんが診療の恩恵をより大きく被っているのかが明らかとなることで、効果的な疾患管理戦略を見出せる可能性があります。

研究の方法

2016年4月以降に当院において大腿膝窩動脈疾患の診療を受けた全ての患者さんを対象に、通常の医療行為の中で取得された・あるいは取得される予定の診療情報を用いて分析を行います。具体的には、診療録から、年齢・性別等の背景情報、併存疾患も含めた病名やその重症度、治療状況、身体所見（身長、体重、血圧など）、血液・尿検査、生理画像検査（ankle-brachial pressure index (ABI)、超音波検査、血管造影検査など）等の結果、治療終了後の経過、再入院や再治療などのイベント発生状況等に関する情報を検討します。

個人情報の保護について

患者さんの個人情報の取り扱いについては、匿名化を行い、情報の秘密保護に十分配慮し、外部に漏れることがないように厳重に管理を行います。また、研究の結果を公表する際も、患者さんを特定できる情報が含まれることはありません。

研究結果の公表について

本研究の成果は学術論文や関連学会等において公表される予定です。

研究の拒否について

上記条件に該当する患者さんの中で、本研究への協力を拒否される場合は、いつでも参加を取りやめることができます。その際は、下記の研究責任者までご連絡ください。なお、拒否されることで患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

当院における本研究の責任者：循環器内科 榎本操一郎

連絡先：天理市三島町200 天理よろづ相談所病院 循環器内科

電話番号：0743-63-5611